

令和8年3月24日
海事局内航課**船舶へのモーダルシフト推進にご活用ください！**

～中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について～

国土交通省海事局ではこの度、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向（令和7年10～12月実績）を調査しましたので、その結果を公表いたします。

積載率にまだ余裕のある航路もありますので、荷主・物流事業者におかれましては、今後のモーダルシフト推進に向けた検討にご活用ください。

国土交通省海事局では、荷主・物流事業者への情報提供を幅広く行うことにより、内航海運への更なるモーダルシフトを推進するため、中・長距離フェリー、RORO 船のトラック輸送、内航コンテナ船の輸送に係る積載率の動向を調査し、その結果を令和5年8月より公表しております。この度、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向（令和7年10～12月実績）を調査したので、その結果を公表します。

あわせて、フェリー、RORO 船、コンテナ船の3つの船種における内航海運のサービスや利用方法、利用検討に向けた手順、内航船を利用することのメリットなどを掲載した「内航海運へのモーダルシフト利用検討ガイド」及び、各社が提供している航路情報をまとめた「航路情報一覧」を令和7年5月より公表しております。

<内航海運へのモーダルシフト利用検討ガイド>

(URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891014.pdf>

<各社航路情報一覧>

フェリー、RORO 船 (URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891115.xlsx>

コンテナ船 (URL)<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001891116.xlsx>

【問い合わせ先】

海事局内航課 勝山、小西、関、関根、木村
代表：03-5253-8111（内線 43472）
直通：03-5253-8625

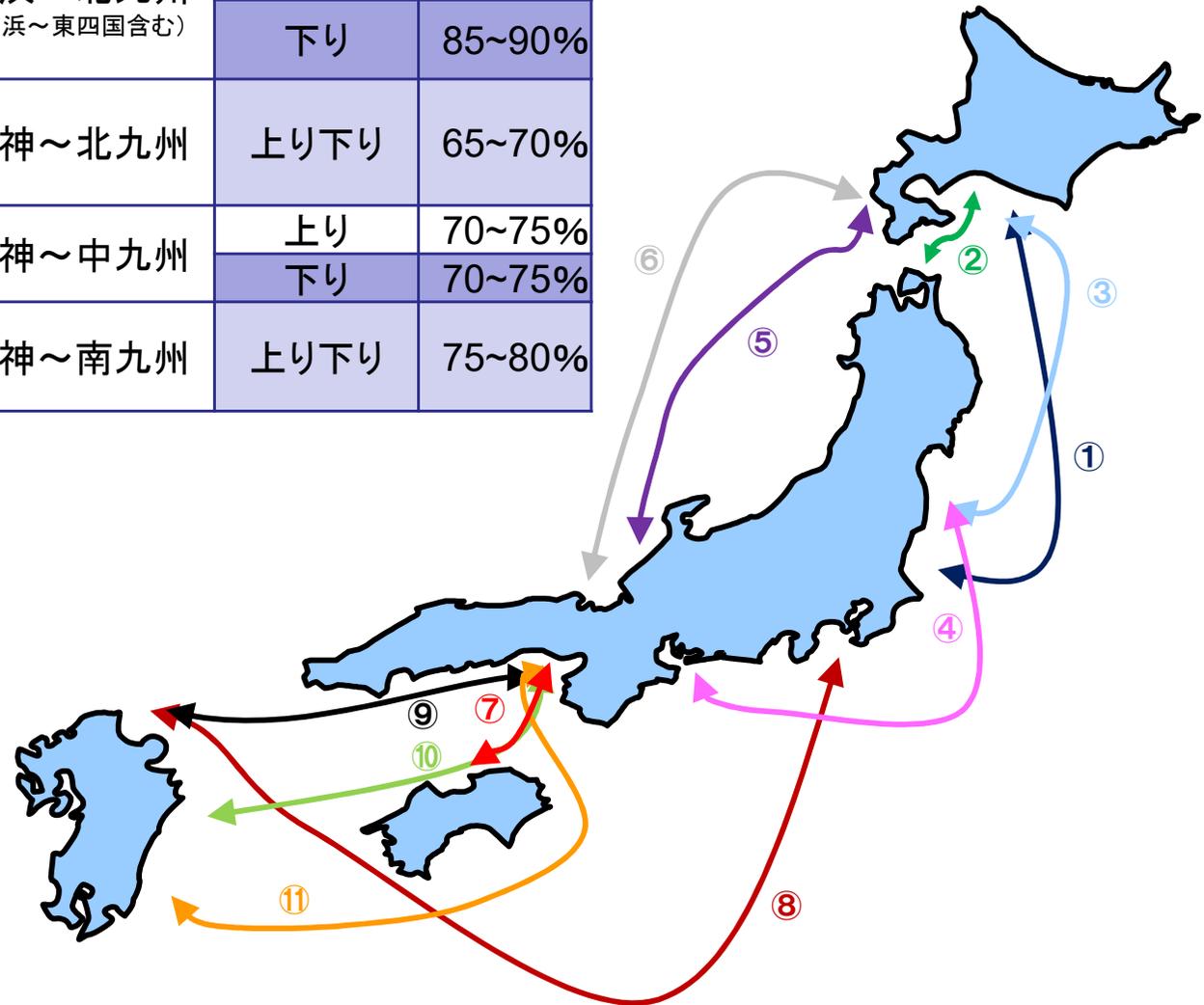
中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路: 片道の航路距離100km以上~300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

【長距離フェリー航路: 片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り/下り	積載率
①北関東~北海道	上り	80~85%
	下り	85~90%
②北東北~北海道	上り	50~55%
	下り	30~35%
③東東北~北海道	上り	70~75%
	下り	70~75%
④中京~東東北	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑤北陸~北海道	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑥阪神~北海道	上り	65~70%
	下り	60~65%
⑦阪神~北四国	上り下り	55~60%

航路	上り/下り	積載率
⑧京浜~北九州 (一部、京浜~東四国含む)	上り	80~85%
	下り	85~90%
⑨阪神~北九州	上り下り	65~70%
⑩阪神~中九州	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑪阪神~南九州	上り下り	75~80%



※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10~12月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

RORO船航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り/下り	積載率
東東北～北海道	上り	60～65%
	下り	55～60%
北陸～北海道	上り	85～90%
	下り	90～95%
京浜～北海道	上り	80～85%
	下り	85～90%
京浜～東東北	上り	90～95%
	下り	55～60%
中京～東東北	上り	70～75%
	下り	65～70%
京浜～中京	下り	95～100%
京浜～阪神	上り	65～70%
	下り	60～65%
京浜～北四国	上り	70～75%
	下り	95～100%

航路	上り/下り	積載率
京浜～南中国	上り	75～80%
	下り	90～95%
阪神～南中国	下り	65～70%
阪神～北四国	上り	85～90%
南中国～北四国	下り	60～65%
北陸～北九州	上り	30～35%
	下り	80～85%
京浜～北九州	上り	85～90%
	下り	95～100%
中京～北九州	上り	80～85%
	下り	85～90%
阪神～北九州	上り	70～75%
	下り	40～45%
京浜～南九州	上り	85～90%
	下り	85～90%
阪神～南九州	上り	80～85%
	下り	75～80%

※今回の調査はRORO船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
 ※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10~12月)の概算値であり、
 実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

内航コンテナ船航路を以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中の内航コンテナ船輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り/下り	積載率
北海道～東東北	上り	45～50%
	下り	50～55%
東東北～中京	上り	60～65%
西東北～北陸	上り	80～85%
	下り	80～85%
北陸～北中国	下り	70～75%
北陸～北九州	上り	90～95%
	下り	70～75%
京浜～北海道	上り	75～80%
	下り	65～70%
京浜～東東北	上り	75～80%
	下り	80～85%
京浜～中京	上り	60～65%
	下り	65～70%
京浜～阪神	上り	40～45%
	下り	50～55%
京浜～南中国	上り	60～65%
	下り	60～65%

航路	上り/下り	積載率
中京～阪神	上り	15～20%
	下り	70～75%
阪神～北陸	下り	55～60%
阪神～北中国	上り	85～90%
阪神～南中国	上り	60～65%
	下り	65～70%
阪神～北九州	上り	70～75%
	下り	70～75%
阪神～南九州	上り	70～75%
	下り	55～60%
北中国～北九州	下り	65～70%
南中国～北中国	上り	75～80%
	下り	40～45%
南中国～北四国	上り	45～50%
	下り	55～60%
南中国～北九州	上り	65～70%
	下り	60～65%

航路	上り/下り	積載率
北四国～阪神	上り	65～70%
阪神～北四国	下り	65～70%
北九州～西東北	上り	65～70%
	下り	70～75%
北九州～南九州	上り	30～35%
	下り	45～50%
南九州～南中国	上り	30～35%
阪神～西東北	下り	40～45%

※今回の調査は内航コンテナ船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
 ※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10～12月)の概算値であり、
 実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。